



ねむろ

令和2年11月1日発行 第105号

社協だより

『朗読録音奉仕奨励賞』を受賞！

根室音訳奉仕友の会「花あかり」会員の
「山口 庄一郎 様」、「上林 信子 様」受賞おめでとうございます



受賞者「山口 庄一郎 様（前列中央左）」と「上林 信子 様（前列中央右）」
会員の皆様と公益財団法人鉄道弘済会北海道支部の小松支部長（前列の右から2番目）

9月25日（金）、根室市福社会館を会場に朗読録音奉仕奨励賞の表彰状伝達式を実施いたしました。「山口 庄一郎 様」、「上林 信子 様」は、多年にわたる音訳奉仕活動の功績が認められ、このたびの受賞となりました。※詳しくは本紙8ページ『ボランティア情報通信』をご覧ください。

発行 社会福祉法人 根室市社会福祉協議会
根室市有磯町2丁目6番地 TEL 24-0381
印刷所 根室印刷株式会社



この「社協だより」は共同募金の助成金及び社協会費を発行費用に充てております。

共同募金運動にご協力をお願いいたします

皆さまのあたたかい気持ちを共同募金運動にお寄せいただきますよう、ご協力をお願いいたします

赤い羽根共同募金運動 ～実施期間：10月1日から12月31日～

10月1日（木）より全国一斉に赤い羽根共同募金運動が始まりました。

根室市共同募金委員会では、新型コロナウイルス感染症の感染拡大を防止する観点から、今年度は街頭募金運動を中止し、例年の募金活動を見直して実施しております。今後も皆さまが安心して安全に募金活動にご協力いただける体制を整備していきますので、募金運動へのご協力をよろしくお願いいたします。

赤い羽根共同募金のしくみ



市民の皆さまからの募金のご協力

■募金の種類

- 町会募金 ●法人募金 ●街頭募金
- 職域・学校募金 ●その他の募金

⑥各種福祉サービスの提供

根室市社協が福祉事業等を実施

皆さまが住み慣れた地域で安心して生活をしていただける各種地域福祉、在宅福祉事業を実施。

①皆さまからの募金を集約

根室市共同募金委員会

⑤根室市社協へ助成

②一度、募金を全額送金

北海道共同募金会

④募金を配分

北海道全域の各種福祉事業などで募金を活用。

③募金を集約



根室市社協では赤い羽根共同募金を活用して皆さまの暮らしに役立ついろいろな福祉事業を実施しております！（一部ご紹介いたします）

ふれあい交流会事業

毎年、根室市総合文化会館を『ふれあいの場』として、福祉団体、ボランティアグループ並びに地域住民の方々が一堂に集まり、障がいの有無に関わらず誰もが共に生きる社会づくりを目指して開催しております。

小地域福祉活動推進助成事業

身近な地域で誰もが生きがいを持って安心して暮らすことができる地域づくりを目指して、「見守り活動」、「ふれあいサロン」、「災害時の体制づくり」などに取り組む町会に対して助成金を交付し、町会が実施する福祉活動を支援しております。

ボランティアセンター事業

ボランティアの育成や調整を実施し、市内でボランティアに取り組む方々を応援しています。ジュニアボランティア養成講座では、市内の学校を対象に「車いす体験」や「手話の学習」などの出前型体験講座を実施し、児童・生徒に助け合いながら生きることの大切さを学んでいただいております。

広報発行事業

根室市社協で実施している各種福祉活動や皆さまの暮らしに役立つ福祉情報をわかりやすくお届けしております。『ねむろ社協だより』を年3回（3月・7月・11月）、市内全戸に配布するとともに、ホームページでも福祉活動や各種サービスの紹介をしておりますので、是非ご覧ください。



この他にも根室市社協では、皆さまから寄せられた「赤い羽根共同募金」を活用していろいろな福祉事業に取り組んでおります。※今年度は、新型コロナウイルス感染症の影響に伴い見直しや縮小をしている事業も一部ございますので、ご理解の程よろしくお願いいたします。

「赤い羽根共同募金箱」の設置のご協力をお願いいたします

赤い羽根共同募金運動の趣旨に賛同していただき、「赤い羽根共同募金箱」を設置していただける市内の商店・企業を募集しております。

募金箱の設置にご協力いただける場合は、根室市共同募金委員会までご連絡をお願いいたします。



■連絡先：根室市共同募金委員会 電話：24-0381 FAX：24-0551

歳末たすけあい募金運動 ～実施期間：12月1日から12月31日～



共同募金運動の一環として、12月1日から歳末たすけあい運動が始まります。皆さまから寄せられる歳末たすけあい募金を活用し、市内の生活困窮世帯を支援する下記の事業を実施いたしますので、皆さまのあたたかいご協力をお願いいたします。

歳末義援金助成事業

各地区の民生委員の協力のもと、市内で経済的に支援を必要とする世帯に対して、義援金を助成いたします。

●対象となる世帯

根室市内にお住まいで、世帯収入（月額）が本会の定める低所得世帯基準以下で、生活保護を受給していない世帯となります。施設入所者や長期入院されている方は対象となりません。

歳末義援金助成事業の申請方法等について

市民の皆様よりお寄せいただいたあたたかい善意の募金を活用し、生活にお困りの世帯に義援金を贈呈いたします。

【対象世帯】

根室市内に居住しており、世帯収入（月額）が根室市社協の定める低所得世帯基準以下で、生活保護を受給していない世帯が対象となります。なお、施設入所者や長期入院されている方は対象となりません。

【申請方法】

令和2年度歳末たすけあい義援金申請書に必要事項を記入の上、世帯員全員の収入が確認できる書類（年金額が記載された通知書の写しや給与明細の写し等）を添えて、根室市社協または地区の民生委員を通じて申請してください。

【申請書設置場所】

- ・根室市社会福祉協議会
- ・根室市役所社会福祉課社会援護担当
- （窓口二十番）
- ・地区の民生委員宅

【申請期間】

令和二年十一月二日（月）～十一月二十四日（火）まで

【問い合わせ先】

根室市有磯町二丁目六番地
根室市社会福祉協議会（根室市福祉会館内）
電話番号：二四一〇三八一

令和2年度歳末たすけあい義援金申請書

申請者氏名	住所	電話番号	申請書に添付してください （申請書・申請書用紙裏面に記入してください）
印	郵便番号 町 丁目 番地	（ ）番	・捺印・捺印・捺印
※住所の欄は詳しく記入ください。			

世帯の状況	世帯員名	年齢	職業	世帯収入の状況	申請する世帯の状況	申請書の添付状況
1					・世帯収入が低所得であること ・世帯収入が世帯員全員の収入であること ・世帯収入が世帯員全員の収入であること ・世帯収入が世帯員全員の収入であること	申請書用紙裏面に添付すること
2					・世帯収入が低所得であること ・世帯収入が世帯員全員の収入であること ・世帯収入が世帯員全員の収入であること ・世帯収入が世帯員全員の収入であること	申請書用紙裏面に添付すること
3					・世帯収入が低所得であること ・世帯収入が世帯員全員の収入であること ・世帯収入が世帯員全員の収入であること ・世帯収入が世帯員全員の収入であること	申請書用紙裏面に添付すること
4					・世帯収入が低所得であること ・世帯収入が世帯員全員の収入であること ・世帯収入が世帯員全員の収入であること ・世帯収入が世帯員全員の収入であること	申請書用紙裏面に添付すること
5					・世帯収入が低所得であること ・世帯収入が世帯員全員の収入であること ・世帯収入が世帯員全員の収入であること ・世帯収入が世帯員全員の収入であること	申請書用紙裏面に添付すること

上記のとおり令和2年度歳末たすけあい義援金の助成申請を行います。
令和2年 月 日
社会福祉法人 根室市社会福祉協議会
会長 北村 隆 誠

■上記の申請内容について確認が必要となった場合は、下記の回答書をもって、各関係機関に提出させていただきます。

個人情報取扱いに関する同意書

本会に提供する上記記載の情報は、（社会福祉・経済調査・各種サービスの提供目的及び安心安全確保など）を、行政、社会福祉協議会及びその関係団体等に提供・活用させていただきます。

令和2年 月 日
申請者氏名
印
社会福祉法人 根室市社会福祉協議会
会長 北村 隆 誠

→こちらの用紙が申請書になります。記入方法は申請書の裏面に詳しく記載しております。

図書カード配布事業

児童福祉の向上並びに要援護世帯の生活向上を目的に図書カードを支給いたします。

●対象となる児童・生徒

歳末義援金助成事業の助成対象世帯の中で小学校および中学校に就学中の児童・生徒。

歳末たすけあい介護応援用品支給事業

市内で介護を必要とする方のいる世帯に対して、介護を必要とされる方の生活向上や介護をする方の介護負担の軽減を図ることを目的に介護用品を支給いたします。

●対象となる世帯

市で実施している「家族介護用品支給事業」の対象世帯であり、根室市社協に申請書を提出された世帯。

●申請方法等

後日、市の協力により、対象となる世帯へ申請書を送付いたしますので、必要事項を記入の上、根室市社協までご提出ください。

入学支援金贈呈事業

小学校に入学する児童のいる世帯に入学支援金を贈呈いたします。

●対象となる世帯

令和3年4月に小学校に入学する児童がいる道市民税非課税の「ひとり親世帯」または道市民税非課税の「在宅で暮らす障がい児のいる世帯」であり、根室市社協に申請書を提出された世帯。

●申請方法等

後日、市の協力により、対象となる世帯へ申請書を送付いたしますので、必要事項をご記入の上、根室市社協までご提出ください。

◆赤い羽根共同募金運動・歳末たすけあい募金運動に関するお問い合わせ先
根室市共同募金委員会（根室市福祉会館内） 電話：24-0381 FAX：24-0551

◆◆「みんなノ感染予防勉強会」を開催しました◆◆

新型コロナウイルス感染症の正しい知識と予防法を学び、適切な対策を取りながら「ふまねっと運動」を続けようと9月16日(水)、福祉会館で「みんなノ感染予防勉強会」を開催しました。根室保健所の三島孝文主任保健師と、「ふまねっと根室」の神田雄一代表が講師を務め、市内のふまねっとサポーターなど11団体から20人が参加しました。



三島主任保健師

三島主任保健師は「新型コロナウイルス感染症に関する消毒・感染予防について」と題して講義。感染症の特徴や感染経路、予防法のほか、適切なマスクの着用方法や手洗いの効果、消毒剤の選び方など暮らしの中で注意することを具体的に説明し、「感染症を予防しながら活動できる」と力を込めました。

神田代表は、指導団体に実践している「感染予防型ふまねっと運動」と、認定NPO法人ふまねっとが考案した、自宅で指導者がいなくても出来る「お家でふまねっと」について紹介。ふまねっと運動は認知機能の向上や歩行機能の改善に効果があるといわれています。「“感染したら怖い”と家に閉じこもっていると、身体機能が低下してフレイル(介護一歩手前の状態)に陥ってしまう」と感染予防をしながら活動を継続することの大切さを訴えました。



神田代表

「みんなノふまねっと」再開しました！

新型コロナウイルス感染症の影響で活動を休止していた根室市社協主催の「みんなノふまねっと」ですが、人数制限や時間短縮など感染予防に努めながら10月12日(月)から再開いたしました(毎月第2・第4月曜日の13:00~14:00、14:00~15:00の2回実施)。例会日には発熱(37度以上)、咳などの症状や体調不良の場合は参加を控えるようお願いしております。なお、当面の間、新規加入者は見送らせていただきます。

◆◆『社協会員会費』へのご協力をお願いいたします◆◆

根室市社協では、皆さまが住みなれた地域で安心して暮らしていただくための様々な福祉サービスを実施しており、社協の会員会費は、福祉サービスを実施するための大切な財源となっております。

今年は、新型コロナウイルス感染症に伴い、市内の経済に甚大なる影響を及ぼしている中、皆さまには大変なご負担をおかけいたしますが、地域福祉並びに在宅福祉の向上を目指し、誰もが住み慣れた地域で安心して暮らしていただけるよう努めてまいりますので、何卒、皆さまからのあたたかいご支援とご協力をお願いいたします。

「会員会費」を活用して実施している福祉サービスを一部ご紹介いたします

外出支援サービス事業(根室市受託事業)

概ね65歳以上で日常生活において車いすが必要な方や寝たきり状態で移動が困難な方を対象に、病院や介護施設へ無料で送迎を行っております。

広報発行事業

年3回(3月、7月、11月)、『ねむろ社協だより』を発行し、根室市社協で実施している各種福祉活動や暮らしに役立つ福祉情報を発信しております。また、ホームページでも随時情報を更新しております。

■ホームページアドレス：<http://nemuroshakyo.or.jp>

会員年会費について

- 個人会員(個人の皆さま)
1,000円以上(1口)
 - 特別会員
(福祉施設団体等)
2,000円以上(1口)
 - 法人会員
(企業、事業所等)
3,000円以上(1口)
- ※今年度は、新型コロナウイルス感染症による市内経済の状況を勘案いたしまして、法人会費については、納入のお願いを取り止めさせていただきます。

この他にも根室市社協では、皆さまから寄せられた「社協会員会費」を活用していろいろな福祉事業に取り組んでおります。※今年度は、新型コロナウイルス感染症の影響に伴い見直しや縮小をしている事業も一部ございますので、ご理解の程よろしくをお願いいたします。

根室市社協職員独自研修

無料セミナー開催！ With コロナ時代突入！介護現場の熱中症対策 ～医師が伝える熱中症事故ゼロへ～

三菱商事(株)「けあピアノート事務局」は7月28日(火)、web会議サービス「Zoom」を使って、総合専門医・指導医の小西竜太氏を講師に「高齢者における熱中症の現状とその対策」をテーマとした研修会を、行いました。

はじめに、4種類の熱中症について、熱失神・熱けいれんは軽症、熱疲労は中等症、熱射病は重症であること、その症状・対策について説明を受けました。続いて、労作性・非労作性熱中症では、年齢や場所、発症するまでの時間に違いがあることを解説され、最後に高齢者の注意点について呼びかけておりました。



高齢者の注意点

- ・熱中症になりやすいと用心する
- ・数日かけて悪化していく
(夏バテ自体が、すでに熱中症)
- ・なにかがおかしいという気付きが大事
- ・水分・塩分摂取を促す
- ・居宅内での温度・湿度に注意する
(エアコンが無ければ換気と扇風機)
- ・救急コールは躊躇しない



「令和2年度入門的研修」開催のご案内

介護に関心のある方のための「入門的研修」が根室市で開催されます。

この研修では、日常で役立つ介護の知識や介護職として必要な基本的知識・技術などを無料で学ぶことができます。また、介護分野での就労を希望する場合は、研修終了後に専門スタッフによるきめ細かなマッチング支援を受けることができます。日程や会場などについては、下記をご覧ください。

- 主催 北海道(受託者:北海道社会福祉協議会)
- 開催日 令和2年12月15日(火)～18日(金)
- 会場 根室市総合文化会館 第3講座室
- 受講対象者 介護未経験者の方で介護に関心がある方など、どなたでも受講いただけます。
- 受講料 無料(当日の会場までの交通費、昼食、飲み物等は各自負担となります。)
- 定員 25名(根室市)
※先着順とし、定員になり次第受付を終了します。
- その他 研修の詳細につきましては、チラシをご参照ください。

◆参加申し込み方法

受講をご希望の方は、チラシ裏面の申込用紙記入欄に記入の上、郵送又はFAXにて申込みください。また、北海道社会福祉協議会のホームページ(<http://www.dosyakyo.or.jp>)「道社協の事業」内の「入門的研修について」からも申込みできます。

■カリキュラム

日程	時間	内容
1日目	開会	9:15～9:30 ○開講式
	基礎講座	9:30～11:00 ○介護に関する基礎知識【講義】
		11:10～12:40 ○介護の基本【講義】
2日目	入門講座	13:30～17:40 ○基本的な介護の方法①【講義】
		9:30～12:00 ○基本的な介護の方法②【講義】
		13:00～16:30 ○基本的な介護の方法③【講義】
3日目	入門講座	9:30～11:30 ○障がいの理解【講義】
		12:30～16:40 ○認知症の理解【講義】
4日目	説明	9:15～11:15 ○介護における安全確保【講義】
		11:25～12:25 ○北海道福祉人材センターによる説明
	閉会	12:25～ ○閉会式・修了証明書授与

申込用紙(研修の詳細が記載されたチラシ)は、根室市社協事務局または1階ロビーのパンフレットスタンドに設置しております。申込締め切りは、開催日の10日前までとなります。

『じい〜ん ども食堂』が開催されました



受付では検温や消毒・除菌を実施しました。



当日は雨天にも関わらず多くの方が来られました。



来られた方々に食料などが無料で配布されました。

9月27日（日）に真宗大谷派根室別院の会館を会場に『じい〜ん ども食堂』が開催されました。

『ども食堂』は、「じい〜ん ども食堂実行委員会」が中心となり、幅広く地域の住民がつどい、食事とおして孤立しがちな方々とコミュニティのつながりを深め、住民同士がお互いを知り、気遣いあえるようなネットワークづくりをサポートしております。

また、地域社会の身近な課題について地域住民とともに考え、解決に向けた働きかけの一端を担うことを目的として実施されております。

昨年の6月から開催し、7回目の開催となった今回は、防災月間にちなみ、来られた方々に非常食の体験をしてもらえるよう、「災害救助用食料・アルファ化米（五目ごはん）」を無料で配布。その他にも市内の企業や全国のども食堂を支援してくれている団体などから提供していただいたカップスープやジュース、フルーツ、ゆで卵などを配布し、多くの方々に喜ばれていました。

これまでの『ども食堂』は、真宗大谷派根室別院の無量寿殿で子どもから大人まで来館された方々、みんなで食事を囲みながら談笑し楽しんでおりましたが、今回は新型コロナウイルス感染症対策を徹底する形で行われました。

次回の開催についても、新型コロナウイルスの感染状況を考慮しながら、安全に徹底した内容で開催を予定しております。

『ども食堂』は、子どもから大人、高齢者、どなたでも参加できます。ご関心がある方は、ぜひ参加してみてください！

「戦災殉難者並びに無縁物故者追悼法要」が執り行われました

多くの犠牲者を出した根室空襲から75年目の7月15日（水）、西浜墓地内の無縁精霊塔前にて、戦災殉難者並びに無縁物故者追悼法要が執り行われました。

追悼法要は毎年、関係者が参列して執り行われていますが、今年は新型コロナウイルス感染症予防のため、規模を縮小して実施。僧侶の読経の中、参列者が焼香を行い、戦災殉難者並びに無縁物故者のご冥福をお祈りしました。

根室空襲

昭和20年7月14日から15日にかけて、米軍爆撃機の空襲や火災などで市街地の約8割が焼け野原と化し、多くの方々が犠牲となりました。



『戦災殉難者並びに無縁物故者追悼法要事業』は、赤い羽根共同募金助成金の一部を活用しております



在宅介護に関するご相談は こちらへお問い合わせください

居宅介護支援事業所『ケアサービスセンターしゃきょう』

介護支援専門員（ケアマネジャー）が要介護認定を受けた利用者とその家族の希望や生活状況を伺いながら、住み慣れた自宅での生活を継続できるよう、介護保険サービスの利用相談や各種サービスの調整を行い、ケアプランを作成して在宅生活を支援しています。また、介護認定の申請代行も行います。



指定訪問介護事業所

訪問介護員（ホームヘルパー）が自宅を訪問し、入浴、排せつ、食事などの身体介護や、調理、洗濯、掃除などの家事援助、その他生活に関する相談や助言など、利用者の望む生活を営む事ができるよう支援しています。

『訪問介護事業所の登録ホームヘルパー』を募集しています

- ◆募集職種 ホームヘルパー【定時職員（非正規職員）】
- ◆業務内容 在宅で介護を必要とする高齢者の身体介護や生活援助
- ◆就業時間 午前8時50分～午後5時20分間の6時間程度 ※シフト制、勤務時間は応相談
- ◆賃金等 時間給1,000円 ※その他、各種手当有り
- ◆休日 週1日以上（シフト制でご利用者の状況等により、変動有り）
- ◆必須資格
 - ・介護福祉士または介護初任者研修修了者（ホームヘルパー2級以上）
 - ・普通自動車免許

指定訪問入浴介護事業所

自宅のお風呂で入浴をすることが困難な要介護（要支援）高齢者の自宅に伺い、室内に簡易浴槽を持ち込み、安全かつ負担が少なく、気持ちのよい入浴サービスを提供しています。



『訪問入浴介護事業所の看護師』を募集しています

- ◆募集業種 看護師【定時職員（非正規職員）】
- ◆業務内容 入浴介助や血圧、脈拍等のバイタルチェック
- ◆就業時間 午前8時50分～午後5時20分（休憩時間60分）の間の4時間程度
- ◆賃金等 時間給1,500円※その他、各種手当有り
- ◆休日 週休2日制（土日祝日、年末年始）
- ◆必須資格 正看護師、准看護師または保健師



「ダメ。ゼッタイ。」薬物乱用

薬物の乱用とは、社会のルールからはずれた方法や目的で薬物を使用することです。

薬物の乱用は、私たちの身体を蝕み、特に生活をしていく上で大切な脳に深刻なダメージを与えてしまいます。

また、薬物の乱用は、身体のみならず、薬物を手に入れるための窃盗や強盗などの犯罪を誘発し、家庭の崩壊や社会の秩序の破壊などの要因にもなります。

根室市内においても、各関係機関が連携しながら、街頭やイベントでの啓発活動、学校での授業など、各種活動を通じて、薬物乱用がもたらす恐ろしさを伝え、薬物乱用を許さない社会環境づくりに向けて取り組んでおります。

『ダメ。ゼッタイ。』薬物乱用！

「あやしいヤクヅツ連絡ネット」
 03-5542-1865
<https://www.yakuzutsu.miwake.go.jp/>

厚生労働省 北海道庁

ボランティア情報通信

No.55

根室市社会福祉協議会・ボランティアセンター TEL 24-0381 FAX 24-0551

『朗読録音奉仕奨励賞』受賞おめでとうございます

公益財団法人鉄道弘済会並びに社会福祉法人日本盲人福祉委員会が主催する「第50回記念朗読録音奉仕者感謝行事」において、根室音訳奉仕友の会「花あかり」の会員である「山口庄一郎様」と「上林信子様」が、多年にわたる音訳奉仕活動の功績が認められ、『朗読録音奉仕奨励賞』を受賞されました。

9月25日（金）には、根室市福祉会館において公益財団法人鉄道弘済会北海道支部の小松支部長から受賞者のお二人に表彰状が伝達されました。



受賞者：山口 庄一郎 様 (写真：右)



受賞者：上林 信子 様 (写真：右)

受賞されたお二人が所属する根室音訳奉仕友の会「花あかり」は、1992年に設立され、根室市内で唯一の音訳ボランティア団体として、広報ねむろの音声版「声の広報ねむろ」の作成及び配布、録音図書作成及び発行など、多岐にわたり視覚障がいがある方々に寄り添った活動を行っております。

また、毎年5月から8月にかけて根室市総合文化会館で音訳ボランティア養成講座を実施し、奉仕者の養成活動にも取り組まれております。

『ボランティア養成講座』が開催されました

令和2年8月20日（木）、根室市総合文化会館多目的ホールを会場に「令和2年度根室市女性セミナー8月学習会」で「ボランティア養成講座」が開催されました。

当日は、根室市女性セミナーの会員20名が参加し、根室市社協の富山地域福祉係長が講師を務めました。



講師：富山地域福祉係長

講義では、個人ワークを挟みながらボランティア活動のきっかけづくりの方法やボランティア活動を行うにあたっての留意点を解説。また、根室市ボランティアセンターで実施しているジュニアボランティア養成講座やボランティアと相談者とのマッチングなどを紹介し、ボランティアセンターの役割についても説明いたしました。

『「ボランティア」は「福祉」の推進にとっても大切であり、ボランティアは「誰かのためではなく、自分のためにもなる活動」、この講座を通じて、ボランティアに興味を持っていたら、身近な所で自分のできることから活動を進めていただければ』と、参加者の方々に想いを伝えました。

多くの方々のご寄附に感謝いたします

令和2年6月1日から9月30日までに皆さまから寄せられた善意を紹介いたします

社協事業寄附金

●根室商工会議所 163,600円

ボランティアセンター物品預託

●高岩千根子	雑巾	100枚
●伊藤 直美	おむつ2袋	他2点
●宝西町会婦人部	雑巾391枚	他6点
●松下 要一	タオル	45枚
●今本 禮子	毛布1枚	他2点
●根室市内郵便局	マスク	347枚
●高澤 美香	タオル	10枚
●匿名	ポータブルトイレ (新品)	
●とんがり荘内手芸クラブ同		
	雑巾	100枚
●根室更生保護女性会	タオル76枚	他1点
●中村 利樹	尿とりパッド	9袋

収集ボランティア

(牛乳パック)

●末日聖徒イエス・キリスト教会●月館 良子●白川 美加●佐藤 昭三
●小川絢新・凱聖・文寧●昭和第三町会女性部●松本町会婦人部
●平川 月愛●モルモン教会●中村 妙子●遠嶋恵美子●山下 洋子
●川田 隆子●助川 恵子●国際ソロプチミスト根室●五十嵐コト
●根室湾中部漁業協同組合女性部●宝林町長寿会●佐藤喜代美
●明治安田生命釧路支社根室営業所●足達由美子●福田 淳男
●居宅介護支援事業所 白樺●デイサービスセンター白樺●成山 哲子
●松永 幸●阿部 京子●福原萌絵・庄太郎

(リングプル)

●歯舞漁業協同組合●末日聖徒イエス・キリスト教会●鍋島 勇子
●光洋町会婦人部●浜辺 久昭●白川 美加●税理士法人高津会計
●小川絢新・凱聖・文寧●池田 岩男●昭和第三町会女性部●藤澤 勝利
●松本町会婦人部●平川 月愛●遠嶋恵美子●山下 洋子●川田 隆子
●日本生命根室営業部職員一同●曾又 裕子●㈱力ネダイワタナベ
●西浜長生会●釧路ヤクルト根室出張所●国際ソロプチミスト根室
●五十嵐コト●敷島町会●温根沼町会婦人部●えさしかはるる
●根室湾中部漁業協同組合女性部●小川 太鳳●宝林町長寿会
●荒谷 嘉子●苅和野恵子●武田 碧●白崎 栄子
●根室年金受給者協会●池田 潤司●㈱ウォッシング根室●朝日町喜楽会
●岡本 タカ●足達由美子●居宅介護支援事業所 白樺
●デイサービスセンター白樺●福田 淳男●西浜新団寿会おしゃべり会
●細谷 良行●松永 幸●福原萌絵・庄太郎●阿部 星香

(使用済み切手)

●末日聖徒イエス・キリスト教会●川上マチ子●白川 美加
●小川絢新・凱聖・文寧●根室海上保安部●昭和第三町会女性部
●田村 孟●曾又 裕子●国際ソロプチミスト根室●五十嵐コト
●社会福祉法人希望の家●宝林町長寿会●佐藤喜代美●岡本 タカ
●高島 浅子●飯澤千枝子●福原萌絵・庄太郎

(ペットボトルキャップ)

●歯舞漁業協同組合●末日聖徒イエス・キリスト教会●鍋島 勇子
●柏崎 龍男●光洋町会婦人部●浜辺 久昭●白川 美加●池田 岩男
●税理士法人高津会計●小川絢新・凱聖・文寧●佐藤 昭三
●根室海上保安部●昭和第三町会女性部●藤澤 勝利●場谷 利行
●松本町会婦人部●根室市第二老人福祉センター●平川 月愛
●中村 妙子●遠嶋恵美子●山下 洋子●川田 隆子●助川 恵子
●曾又 裕子●㈱力ネダイワタナベ●西浜長生会●㈱ヒシサン大正町 S S
●釧路ヤクルト根室出張所●国際ソロプチミスト根室●大川 昌博
●五十嵐コト●敷島町会●温根沼町会婦人部●えさしかはるる
●根室湾中部漁業協同組合女性部●明治安田生命釧路支社根室営業所
●小川 太鳳●宝林町長寿会●荒谷 嘉子●山中倭乃・嘉乃●新保 実
●苅和野恵子●苫谷 和子●武田 碧●白崎 栄子●根室印刷㈱
●佐藤喜代美●池田 潤司●遊食酒場壺炉 本店・梅ヶ枝店●高澤 美香
●朝日町喜楽会●岡本 タカ●足達由美子●居宅介護支援事業所 白樺
●デイサービスセンター白樺●福田 淳男●三上恵理子・紗世
●荒井 一希●西浜新団寿会おしゃべり会●飯澤千枝子●松永 幸
●阿部 京子●福原萌絵・庄太郎●苫谷 祐子●櫻木 一徳●相馬美津江

収集ボランティア物品回収のご案内

根室市ボランティアセンターでは、根室市福祉会館の玄関内に各収集ボランティア物品の収集ボックスを設置しております。

収集していただいた物品については、お持ちいただいた容器等から出して、各収集ボックスに入れていただくようお願いいたします。また、『ねむろ社協だより』に団体名や氏名の掲載を希望する場合は、必ず事務局職員に声をかけていただきますようお願いいたします。

※収集ボックス内に物品が入りきらない場合は、ボックス近くに置いていただきますようお願いいたします。



※寄附者・団体名は敬称を略しております。

令和2年度「支え合いを広げる地域づくり研修会」のご案内

本研修会では、少子高齢化に伴い加速する地域の高齢化、子育て支援の担い手不足、中高年層の引きこもりなど多様な問題に対して、福祉制度や公的なサービスだけでなく、「できることを」「できる範囲で」住民同士が協力して身近な地域の中で見守り、助け合い、ひとりでも多くの方と繋がることで、誰もが住み慣れた地域で安心して暮らし続けられる地域づくりを広げていくことを目的として開催いたします。

- 開催日 令和2年11月14日(土)
 - 開催場所 根室市福祉会館 2階 大会議室(根室市有磯町2丁目6番地)
 - 参加対象 福祉活動団体・実践者、市内高校生ボランティア、ジュニアボランティア指定校、市内中小企業、関心のある市民の方
 - 参加費 無料
 - 定員 25名
 - 研修日程 9:50~10:20 受付
10:20~10:30 開会
10:30~12:00 **テーマ**「聞き書きボランティア～あなたのライフストーリー書き留めます～」
- 講師 北海道総合福祉研究センター 理事長 五十嵐 教行 氏



- 申し込み方法 11月6日(金)まで電話またはFAXでお申込みください。
※ただし、定員になり次第、締め切りとさせていただきます。
- 申込み先・お問い合わせ先
根室市社会福祉協議会 電話：24-0381 FAX：24-0551

- 新型コロナウイルス感染症予防のため、参加上の留意点をお守りください。
①開催日に発熱(37度以上)・咳等の症状や体調不良の場合は参加を控えるようお願いいたします。
②マスクの着用、咳エチケット、会館入り口での手指消毒または手洗いをお願いいたします。
※緊急事態宣言発令等の状況から、開催が難しいと判断した場合は中止することもあります。

令和2年度『支え合いを広げる地域づくり研修会』は、歳末たすけあい募金助成金の一部を活用して開催いたします

第24回 ねむろ社協だよりクイズ



漢字を当てはめ、4文字の言葉にしましょう。

※ ■ と ■ は、それぞれ
1つの言葉になります

ヒント：本誌2ページ

赤い羽根①②③④運動



【応募方法】

官製はがき、FAX、メールのいずれかに、①郵便番号②住所③氏名(ふりがな)④年齢または年代⑤クイズの答え⑥電話番号⑦「ねむろ社協だより」への感想・意見などをご記入のうえ、下記までご応募ください。当選者の発表は発送をもって代えさせていただきます。

【応募宛先】〒087-0008 根室市有磯町2丁目6番地
根室市社会福祉協議会

■応募先FAX番号：0153-24-0551

■応募先メールアドレス：nemu-vc@yacht.ocn.ne.jp

【応募締切】令和2年12月14日(月)

※1人1口のお応募とさせていただきます。

※お預かりした個人情報は、プレゼント抽選以外には使用いたしません。また、当該個人情報は当協議会が責任をもって管理し、それ以外には開示いたしません。

**正解者の中から抽選で5名様に
「図書カード」1,000円分
をプレゼント!**

社協インフォメーション

■困りごとなどの相談について

根室市社協では、日常的な困りごととの相談に応じて、早期に問題が解決できるようにお手伝いをしていきます。

相談には専門的な知識を持った職員が対応し、必要に応じて他の関係機関の紹介もいたします。

相談内容の秘密は必ず守りますので、気軽にご相談ください。

■北海道社会福祉大会受賞者のご紹介

令和2年8月25日に札幌市で「第七十回北海道社会福祉大会」が開催され、多年にわたり社会福祉の増進に寄与し、功労のあった方々へ表彰状が贈られました。

【北海道知事表彰北海道社会員貢献受賞】

・宮下 利明 様 (民生委員・児童委員)

【北海道社会福祉協議会長表彰】

・西田 昌美 様 (民生委員・児童委員)

・道谷 俊雄 様 (民生委員・児童委員)

・武藤 建夫 様 (民生委員・児童委員)

・大倉 廣子 様 (民生委員・児童委員)

・曾又 洋一 様 (民生委員・児童委員)

■お問い合わせ先

根室市有磯町2丁目6番地

根室市社会福祉協議会 (根室市福祉会館内)

根室市共同募金委員会 (根室市福祉会館内)

開館日：月曜日～金曜日 (祝日を除く)

午前八時五十分～午後五時二十分

電話：二四一〇三八一

FAX：二四一〇五五一